

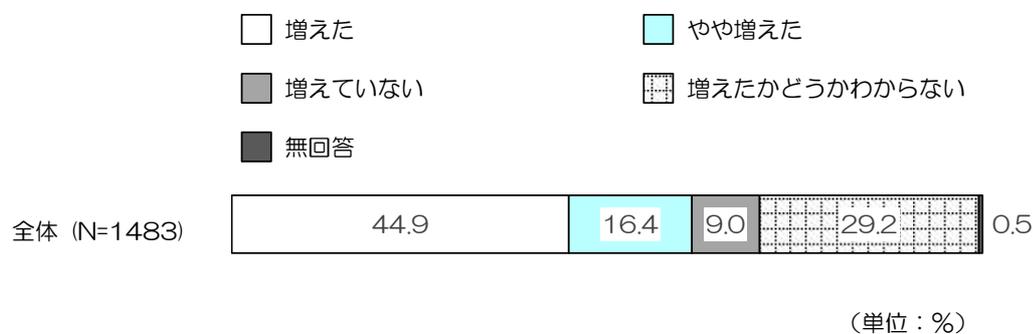
1 観光まちづくりの取組について

(1) 観光客や宿泊客の増減

問7. 直近5年間で、国内外の観光客や宿泊客が増えたという実感はありますか。(○は1つだけ可)

観光客や宿泊客の増減をたずねた。「増えた」が44.9%と最も高く、「やや増えた」の16.4%を合わせると、「増えた計」は61.3%である。「増えたかどうかわからない」が29.2%を占める。(図表1-1)

図表 1-1 観光客や宿泊客の増減



【性別】

性別にみると、「増えた」としたのは、『男性』で43.4%、『女性』で46.2%と、女性の方が2.8ポイント高い。「増えた」と「やや増えた」を合わせてみても、『男性』で60.3%、『女性』で62.3%と、女性の方が2.0ポイント高い。(図表1-2)

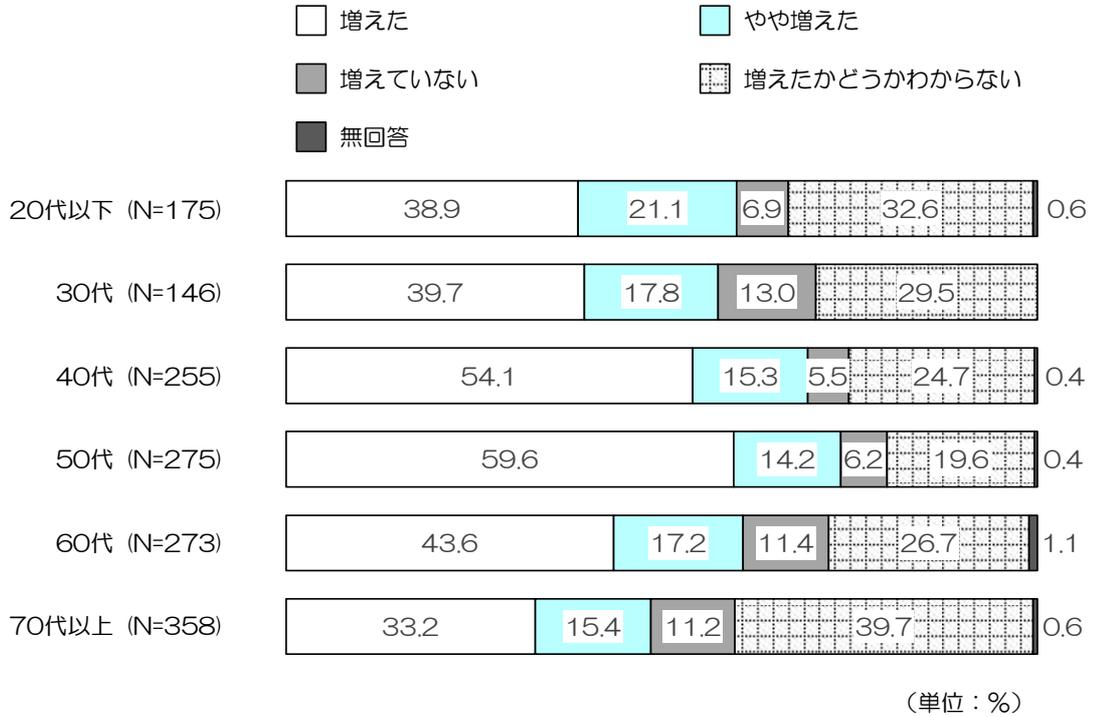
図表 1-2 観光客や宿泊客の増減（性別）



【年代別】

年代別にみると、『40代』『50代』で「増えた」が5割台、「増えた」と「やや増えた」を合わせた“増えた計”が7割前後と、高くなっている。『70代以上』では、「増えたかどうか分からない」が4割弱と高くなっている。(図表 1-3)

図表 1-3 観光客や宿泊客の増減（年代別）

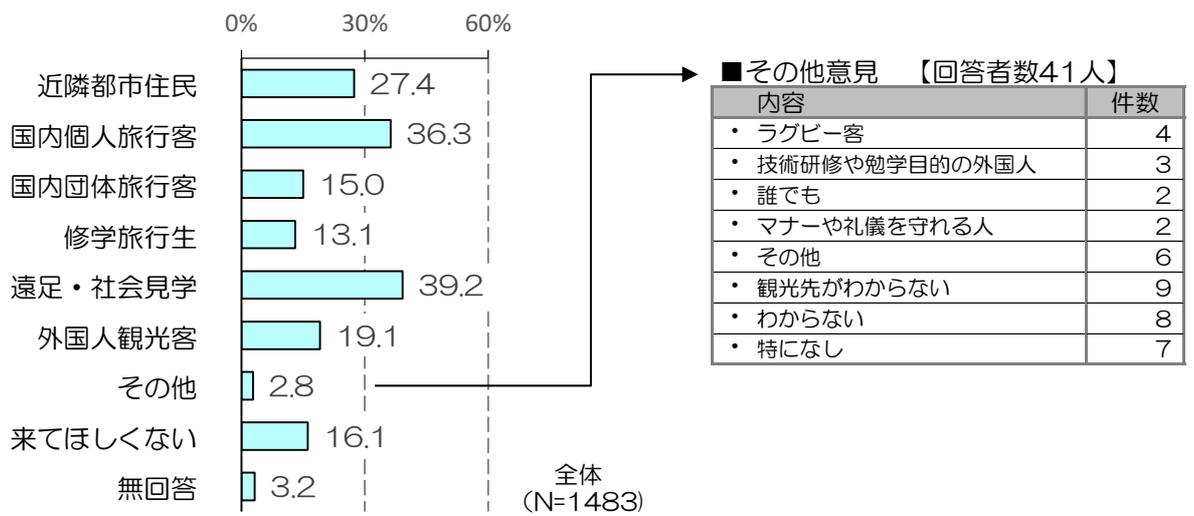


(2) 東大阪市に来てほしい観光客

問8. 東大阪市に来てほしい観光客は、どのような人たちですか。(〇はいくつでも可)

東大阪市に来てほしい観光客をたずねた。「遠足・社会見学」が39.2%と最も高く、次いで、「国内個人旅行者」が36.3%、「近隣都市住民」が27.4%となっており、近隣をメインとした個人客への希望が高い。「来てほしくない」は16.1%。(図表1-4)

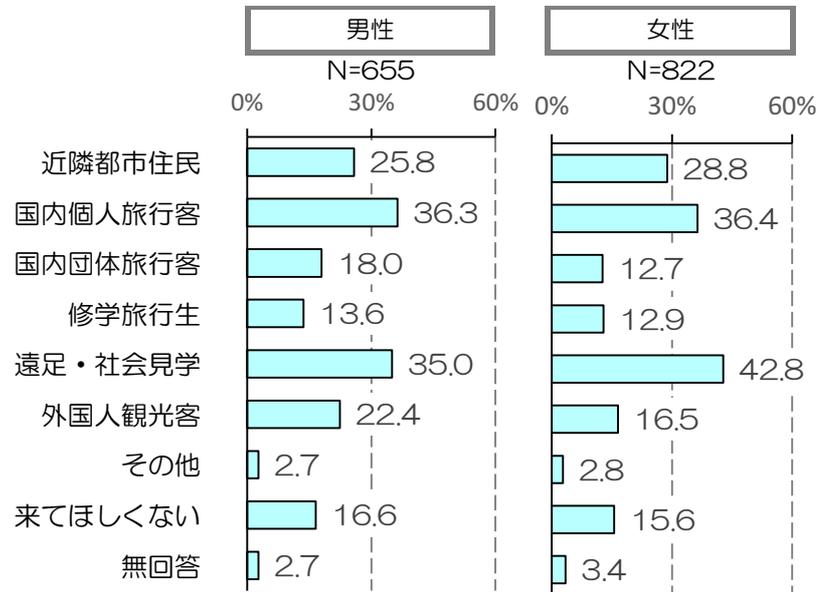
図表 1-4 東大阪市に来てほしい観光客



【性別】

性別にみると、「遠足・社会見学」は『女性』が『男性』より7.8ポイント高い。一方、「国内団体旅行客」は5.3ポイント、「外国人観光客」は5.9ポイント、『男性』が『女性』より高くなっている。(図表1-5)

図表 1-5 東大阪市に来てほしい観光客（性別）

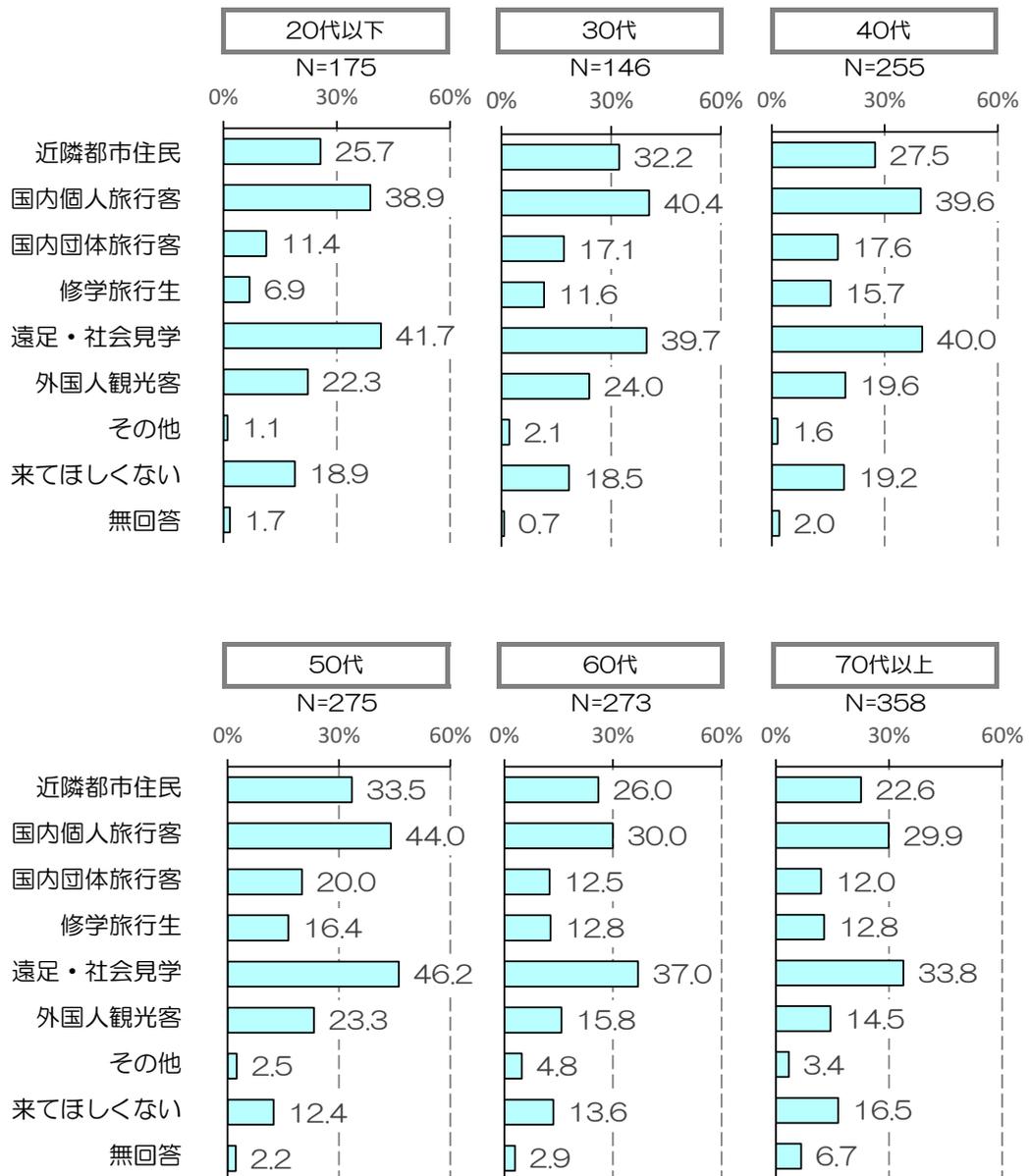


【年代別】

年代別にみると、「国内個人旅行者」「遠足・社会見学」は『50代』で4割強～5割弱、『20代以下』～『40代』で4割弱～4割強と高く、「外国人観光客」は『20代以下』～『50代』で2割弱～2割強と高くなっている。

一方、『20代以下』～『40代』では「来てほしくない」も2割弱と高い。(図表 1-6)

図表 1-6 東大阪市に来てほしい観光客（年代別）

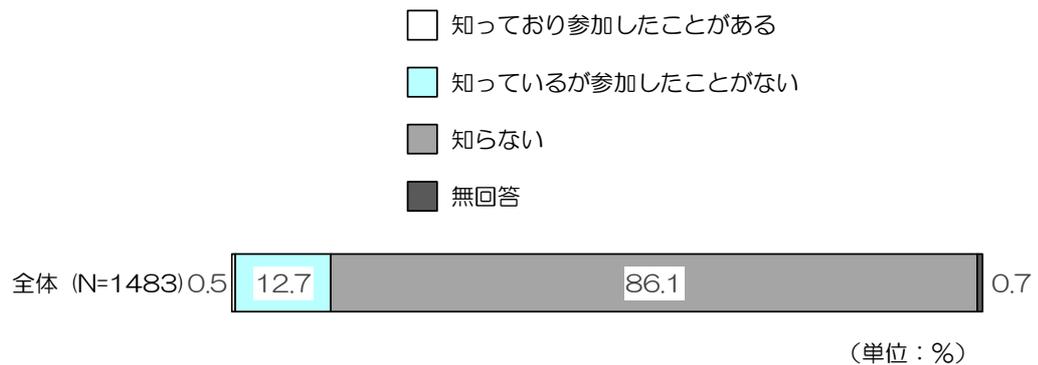


(3) 「ひがしおおさか体感まち博」の認知度

問9. あなたは、2018年から実施している「ひがしおおさか体感まち博」を知っていますか。(〇は1つだけ可)

「ひがしおおさか体感まち博」の認知度をたずねた。「知っており参加したことがある」は0.5%にとどまり、「知っているが参加したことがない」の12.7%を合わせても、認知度は13.2%である。(図表1-7)

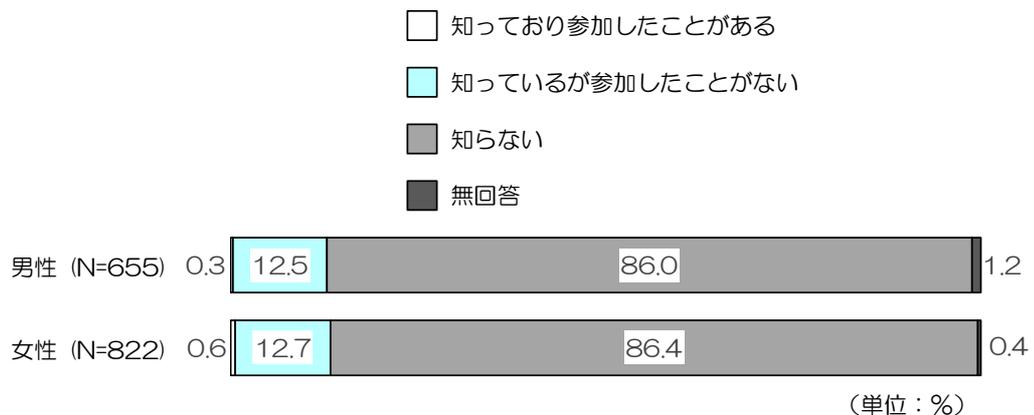
図表 1-7 「ひがしおおさか体感まち博」の認知度



【性別】

性別にみると、差はあまりみられない。(図表 1-8)

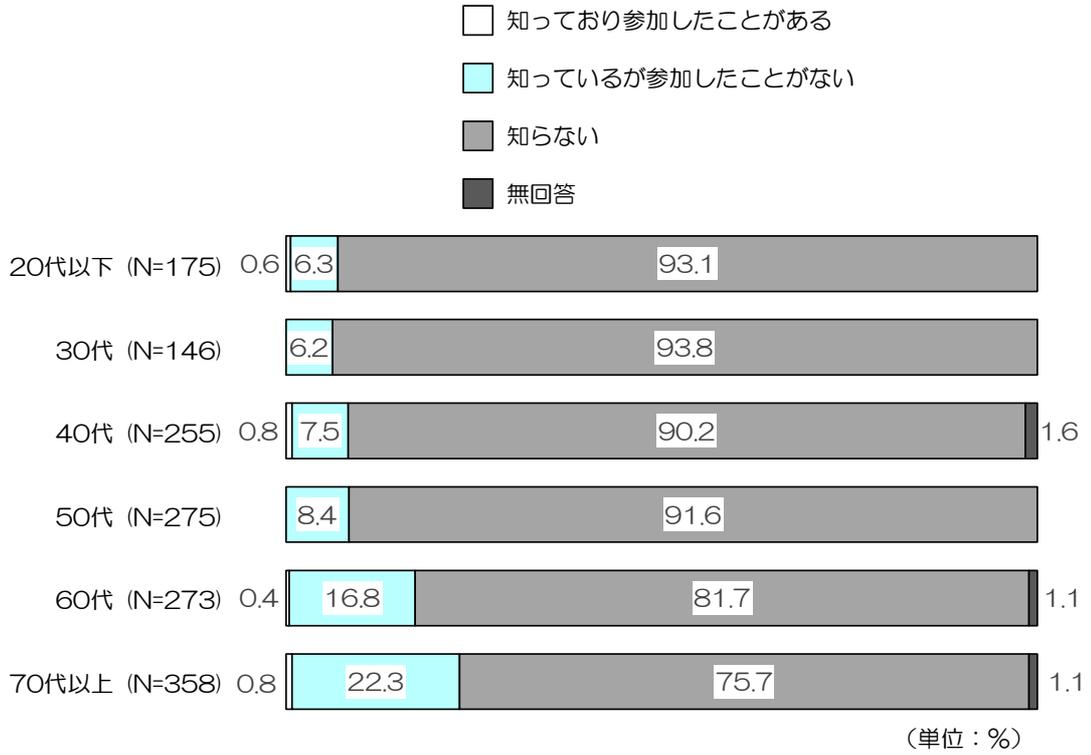
図表 1-8 「ひがしおおさか体感まち博」の認知度 (性別)



【年代別】

年代別にみると、「知っており参加したことがある」はいずれの年代でも1%未満で、『30代』『50代』では0%。「知っているが参加したことがない」は、『50代』以下では1割未満だが、『60代』で2割弱、『70代以上』で2割強と高くなっている。(図表1-9)

図表1-9 「ひがしおおさか体感まち博」の認知度(年代別)

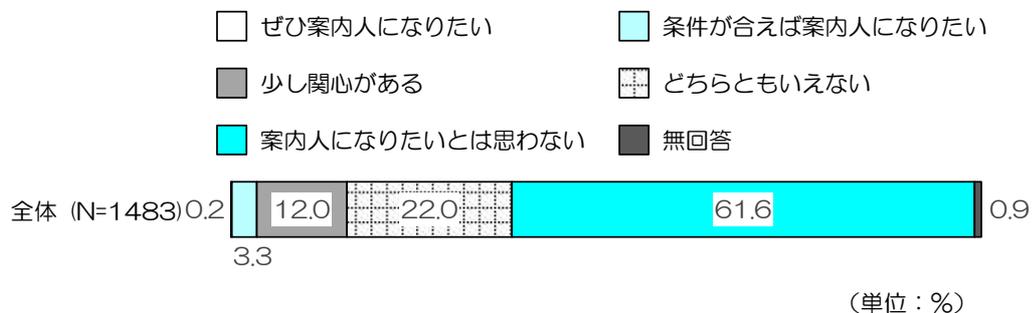


(4) 「ひがしおおさか体感まち博」で「案内人」になることへの関心

問 10. あなたは、「ひがしおおさか体感まち博」において、自らの経験や知識を生かし、「案内人」として体験プログラムやまち歩きガイドツアーを開催することに関心がありますか。(〇は1つだけ可)

「ひがしおおさか体感まち博」で「案内人」になることへの関心をたずねた。「ぜひ案内人になりたい」は0.2%にすぎず、「条件が合えば案内人になりたい」も3.3%にとどまる。「少し関心がある」は12.0%。「案内人になりたいとは思わない」が61.6%と6割強を占める。(図表1-10)

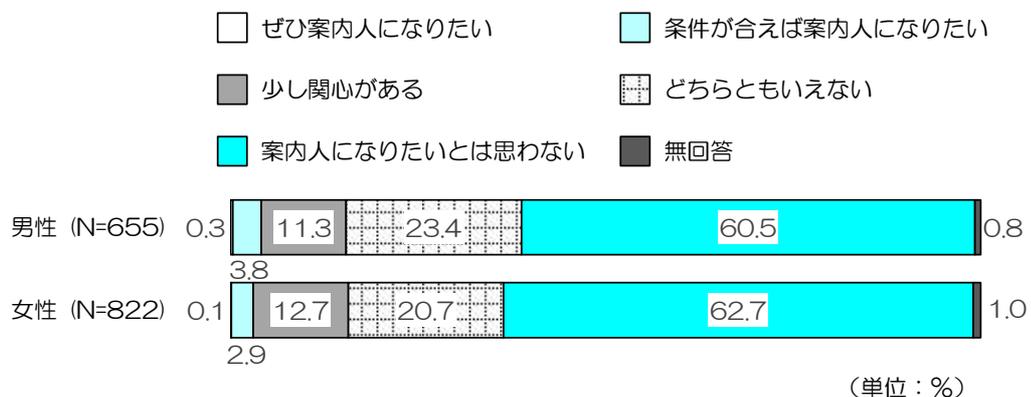
図表 1-10 「ひがしおおさか体感まち博」で「案内人」になることへの関心



【性別】

性別にみると、「ぜひ案内人になりたい」「条件が合えば案内人になりたい」「少し関心がある」では、差はあまりみられない。「案内人になりたいとは思わない」は、『女性』の方が『男性』より2.2ポイント高い。(図表 1-11)

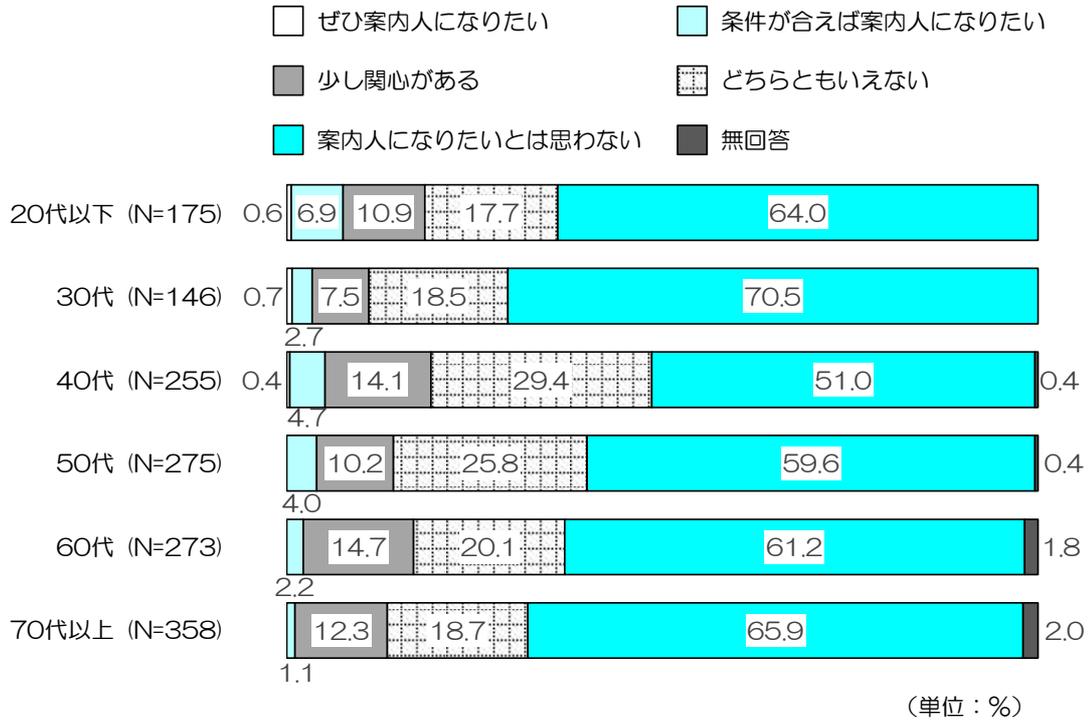
図表 1-11 「ひがしおおさか体感まち博」で「案内人」になることへの関心（性別）



【年代別】

年代別にみると、「ぜひ案内人になりたい」「条件が合えば案内人になりたい」「少し関心がある」の合計では、『30代』で約1割と最も低く、『20代以下』『40代』で2割弱と高い。「ぜひ案内人になりたい」「条件が合えば案内人になりたい」の合計では、『20代以下』が7.5%で最も高い。(図表 1-12)

図表 1-12 「ひがしおおさか体感まち博」で「案内人」になることへの関心（年代別）

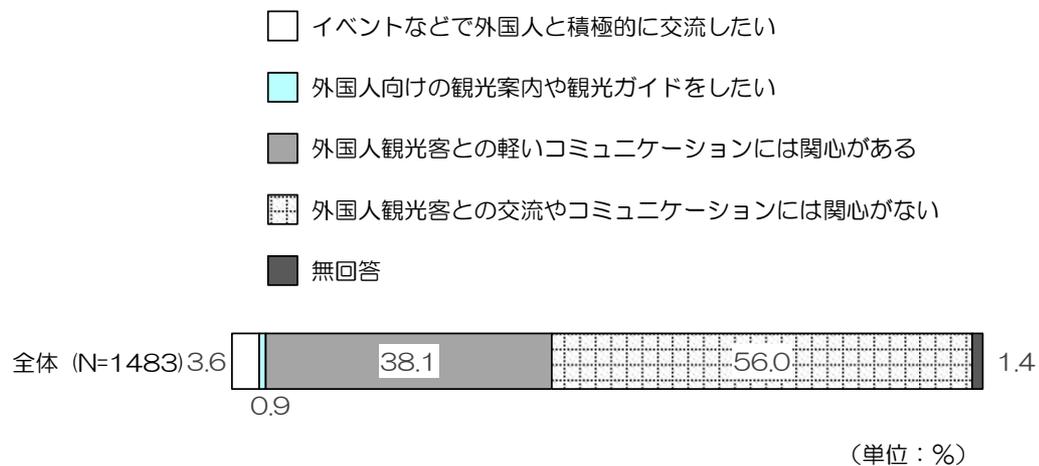


(5) 外国人観光客との交流意向

問 11. あなたは、外国人観光客との交流やおもてなしをしたいと思いますか。(〇は1つだけ可)

外国人観光客との交流意向をたずねた。半数以上の56.0%が「外国人観光客との交流やコミュニケーションには関心がない」としているが、「外国人観光客との軽いコミュニケーションには関心がある」とした人も38.1%みられた。より具体的に「イベントなどで外国人と積極的に交流したい」とした人は3.6%、「外国人向けの観光案内や観光ガイドをしたい」とした人は0.9%であった。(図表1-13)

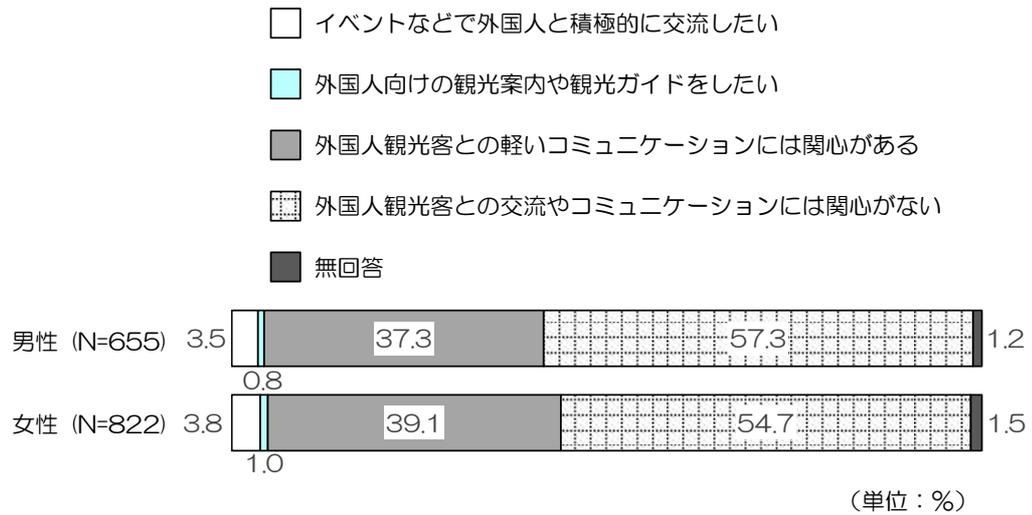
図表 1-13 外国人観光客との交流意向



【性別】

性別にみると、「イベントなどで外国人と積極的に交流したい」「外国人向けの観光案内や観光ガイドをしたい」「外国人観光客との軽いコミュニケーションには関心がある」は男女差があまりみられないが、「外国人観光客との交流やコミュニケーションには関心がない」とした人は、『男性』が『女性』より2.6ポイント高い。(図表 1-14)

図表 1-14 外国人観光客との交流意向（性別）



【年代別】

年代別にみると、外国人観光客とのコミュニケーションに関心が高いのは『40代』以下で、『50代』以上では年代が上がるほど関心が下がる。「イベントなどで外国人と積極的に交流したい」「外国人向けの観光案内や観光ガイドをしたい」といった積極的な交流意向は、『20代以下』で合計1割強と高くなっている。(図表 1-15)

図表 1-15 外国人観光客との交流意向（年代別）

